



先の市長選挙で、はからずも、再び無投票当選の栄に浴し、芦別市長としてその重責を担わせていただくこととなり、改めて、身の引き締まる思いをいたしております。

これからも、初心を忘れることなく、市民目線、市民感覚に沿い、おごらず、真摯に、誠実に市政運営に取り組んでまいります。

2期目におきましては、これまでの4年間の取り組みを土台として、さらに深化させ、「誇れる・愛するふるさと芦別」の持続的発展に全力を期すとともに、今年度スタートした本市まちづくりの羅針盤ともいえます「第6次総合計画」を礎に、限られた財源を効率的かつ効果的に活用しながら、誰もが「住みやすく、働きやすく、学びやすく、子育てしやすく」、そして「訪れてみたい」と思っていただけるまちづくりを推進してまいります。

「市民皆様の福祉(幸福)増進」、「行財政の健全化」、「地域経済の

活性化」を、政策の柱に、人口減少子高齢化等の社会情勢の変化に対応するため、地域や行政の仕組みを工夫をもってコンパクト化、縮小しながらも、行政サービスの質の充実や、公民連携、広域連携、国・道との政策連携等を重視した

「縮充と連携」をキーワードに政策を推進し、さまざまな課題の克服にチャレンジしてまいります。現下の優先課題は、市民皆様の生命と健康を守るための新型コロナウイルス感染症対策であります。



2月7日、芦別市青少年健全育成市民の集い「青少年育成運動」啓発標語表彰式の日」作文・「青少年育成運動」啓発標語表彰式

2月7日、芦別市青少年健全育成市民の集いに出席し、文化、スポーツなどによる子どもたちの輝かしい活躍を称えました。

ことから、今後希望されるかたへのワクチン接種の安全かつ円滑な実施を含めた感染拡大防止対策に万全を期すとともに、社会経済活動の回復に力を尽くしてまいります。

11日から定例市議会が開会され、新年度予算(今回は骨格予算)となり、政策予算は5月開会予定の市議会に提出を予定しております。等について議員皆様にご審議いただくこととなりますが、市民皆様の安全安心な生活向上や地域経済活性化、交流人口の創出などについても、今の芦別、そして未来の芦別のためにしっかりと議論してまいります。

2年後には市制施行70周年、開拓130周年の節目を迎えます。これまで先人のかたがたが歯を食いしばって築きあげられた「ふるさと芦別」を市民皆様との協働のもと、共に創りあげながら次代に引き継いでいく責務をしっかりと果たせるよう取り組んでまいりますので、引き続き、市民皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

芦別市長 荻原 貢

令和3年度保険料率改定のお知らせ

令和3年3月分(4月納付分)から健康保険料率は10.45%(プラス0.04ポイント)、介護保険料率は1.80%(プラス0.01ポイント)となります。

健康保険料率及び介護保険料率の引き上げに関しまして、何卒ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

保険料率は各都道府県の医療費水準に基づき算出されており、北海道の医療費の上昇を抑えるこ

とができれば、保険料率の伸びを抑えることができる仕組みになっています。

医療費の上昇を抑えるため、健診の受診、企業を挙げての健康づくり、ジェネリック医薬品の使用促進などの取り組みにご協力をお願いいたします。

●詳細 全国健康保険協会(協会けんぽ) 北海道支部 ☎011-726-0352(代表)